

令和6年度 三谷地区学校運営協議会全体計画

つなげよう 支えよう 育もう

三谷の子どもたちのために 家庭・地域・小中学校の力をひとつに

学校運営協議会の役割	1 学校運営基本方針の承認
	2 学校の運営全般等について、教育委員会または校長に対する意見具申
	3 地域の子どもたちに身に付けさせたい力や学校・家庭・地域のできることにについて協議、実践
	4 学校運営に関する学校評価に対する評価

【三谷地区学校運営協議会教育目標】

三谷を知り、三谷を思い、三谷に生きる子どもを育てる

地域で目指す子どもの姿

- ・学校運営協議会での熟議
- ・保護者との意見交流
- ・地域関係者との意見交流

学校で目指す子どもの姿

- ・主体的に学び合う姿
- ・仲間と自分のつながりを大切にし、支え合う姿
- ・自己有用感を感じ自尊心をもち、互いにみがき合う

家庭で目指す子どもの姿

- ・学校運営協議会での熟議
- ・保護者との意見交流
- ・全国学力学習状況調査や学校評価の結果分析

「学び合い」 主体的に学び合う姿

- ・主体的に学ぶ姿の共有を図る。
- ・授業を通して、温かく聴き合う学級、居場所づくりに努める。
- ・授業に子ども同士の関わり合いの場面をつくる。
- ・「ペア・グループ学習」を取り入れた学び合う授業づくりをする。
- ・他校の授業の参観や合同研修会で、授業力向上に努める。

三谷中学校

校訓「独立独歩」
自ら考え、自ら判断し、自ら決断し、自ら行動する生徒の育成

の連続性と三谷中学校
区の仲間づくり

「支え合い」

仲間と自分のつながりを大切にし、支え合う

- ・信頼できる仲間たちと、安心して心地よい学校生活を送ることができる。
- ・時間やきまりを守るなど、規律とけじめのある生活を送ることができる。
- ・仲間はもちろんのこと、多くの人たちとのコミュニケーションを通して、自分自身の成長を図ることができる。

「みがき合い」

自己有用感を感じ、自尊心をもち、互いにみがき合

- ・児童会・生徒会活動
学校生活を自分たちの力でよりよくする体験（誰かの役に立ててよかったという満足感と、自分にはこんな力があるんだという自己の発見による）
- ・小中交流・異学年交流
自分が必要とされていると感じ、自己有用感を高める他者から認められる体験

三谷小学校

校訓「よい子・強い子・明るい子」
・本気で学ぶ子
・自らきたえる子

三谷東小学校

校訓「一に体力 二に気力 三に学力
ぐんぐんのびよ」
明るく活気に満ちた学校生活を送り、心身ともに健康でぐんぐんのびる児童の育成

小中連携による教育効果

居場所づくり

- ・同じ学校区の仲間としての一体感、安心感を高める。

絆づくり

- ・小中学校間や異学年交流を機会として、多くの児童生徒が活躍することで、自己有用感を高め

小中学校の見える化

- ・小学生の視点から、未知な中学校生活への不安を解消する。

9年間の学校生活

- ・小学生にとってのゴールを小学校6年生から中学校3年生へと視野を広げる。

3	2	1	12	11	10	9	8	7	6	5	4	月
方針審議 ・次年度の学校運営基本方針審議	アンケート調査③ 第4回小中連絡会 第4回学校運営協議会 ・一年間の反省	教育実践 第3回小中連絡会 第3回学校運営協議会 ・熟議 学校・家庭・地域で何ができるか ・アンケート結果による実践の点検、見直し、計画教育実践	アンケート調査②	合同研修会 ・公開授業、協議会 ・全体研修会	教育実践	教育実践	第2回学校運営協議会 ・熟議 三谷の子どもに身につけさせたい力 ・アンケート結果による実践の点検、見直し、計画	アンケート調査① 第2回小中連絡会	教育実践	教育実践	計画作成 ・実践課題、目標、行動	年間計画 第1回小中連絡会議 第1回学校運営協議会 ・運営方針決定